

大阪市立市岡東中学校

元気アップ便り

元気アップコーディネーター 千葉清二

こんにちは。先週の21日に嬉しいニュースが入ってきました。みなさんの中でピアノを習っている人や、『ピアノの森』という漫画を読んだことがある人はご存知と思いますが、世界三大コンクールの一つである「ショパン国際ピアノコンクール」で見事、反田恭平（そりたきょうへい）さんが2位、小林愛美さんが4位に入賞しました。その審査はとても厳しく、1，予備審査，DVD提出。2，予備予選，現地演奏。そして3，一次予選、4，二次予選、5，三次予選と長い道のりを勝ち進んでやっとファイナル（12名）に残れます。

ファイナルはショパンを知り尽くしたポーランドのオーケストラとの協演で競います。今回は日本から注目される人も多く出場しました。例えば12歳でCDを出し、天才少年として話題になった牛田智大（うしだともはる）さん、東大から大学院に進み情報処理を専攻し、YouTubeではCateen（かていん）として知られる角野隼斗（すみのはやと）さん。名古屋大学医学部在学の沢田蒼梧（そうご）さんなど、異色の若手実力者が出場し、注目されていました。

過去の大会では1970年の内田光子さんが2位となり今までの最高位でしたので、悲願の日本人初の優勝はあるのかと期待されましたが、それにしても2人もの入賞者は快挙といえます。ちなみに優勝はカナダのブルース・シャオユー・リウさんで、使用ピアノはファツィオリでした。私はこの大会でもう一つ注目するのは、演奏者がどこのメーカーのピアノを選ぶかです。今回は主催者側から公式ピアノとして、スタインウェイ、ファツィオリ、ヤマハ、カワイの4社のピアノが用意されました。結局8人の入賞者はファツィオリ3人、スタインウェイ3人、カワイ2人でした。日本のメーカーも世界に認められていますね。

みなさんは将来、いろいろな夢を持っておられると思いますが、どうか「大きな夢」を持ち続けてほしいと思います。壁にぶち当たったり、諦めそうになったりすると思います。しかし、努力を続けると必ず報われますよ。自分を信じて頑張ってください。「継続は力なり」です。

3年生のみなさんへ

この元気アップと同じ頃に、11月の元気アップ学習会の予定を配布しました。体育大会が終われば、いよいよ入試に向けて頑張らないといけません。元気アップ学習会も入試問題を念頭に学習指導していきます。やる気が今一つ出ない人も刺激になるとと思いますので、是非申し込みして下さい。理解度に合わせて個別指導もしていますよ。